

## Press Release

2021年7月14日

報道関係者各位

株式会社ティアフォー  
イーソル株式会社

## ティアフォーとイーソル、 自動運転技術の商用化に向けた戦略的パートナーシップを締結

～ 自動運転システム用オープンソースソフトウェア Autoware<sup>(※1)</sup> を利用した  
自動運転技術の商用化と普及を加速 ～

株式会社ティアフォー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：武田 一哉、以下「ティアフォー」）およびイーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：長谷川 勝敏、以下「イーソル」）は、世界初のオープンソースの自動運転ソフトウェアである Autoware を利用した自動運転技術の商用化、およびその普及を加速させるため、戦略的パートナーシップを締結したことを発表します。



### 自動運転技術の商用化と普及を加速

#### 戦略的パートナーシップ締結の背景と目的

ティアフォーは、Autoware の開発をリードし、自動運転技術を用いた旅客サービスや物流サービスの実現に向けた研究開発を進めています。

イーソルは、2015年の Autoware の立ち上げ時からプロジェクトに参画し、メニーコア技術と同社のスケーラブルリアルタイム OS である eMCOS（エムコス）<sup>(※2)</sup> を用いた実車での実験やデモをはじめとした共同研究開発を進めており、両社は共に The Autoware Foundation<sup>(※3)</sup> のプレミアムメンバーでもあります。

Autoware を使用した自動運転技術の商用化にあたっては、機能安全認証や高品質で高機能なソフトウェアプラットフォームへの対応が重要であり、かつ市場でのニーズも高まっていることから、あらためて両社で戦略的パートナーシップを締結し、自動運転技術の商用化とその普及を加速させていきます。

#### 戦略的パートナーシップ締結の概要

ティアフォーとイーソルは、自動車分野向けの機能安全規格(ISO26262)に完全準拠した eMCOS 上に Autoware をインテグレーションすること、および両社の顧客に対する Autoware を活用したエンジニアリングサービスの提供において、以下の内容で提携することで合意しました。

- イーソルは、次世代の Autoware プラットフォームである Autoware.Auto を自社の eMCOS 上に組み込んで商用で Autoware を利用する顧客に提供
- ティアフォーとイーソルの双方で専門技術を持ち寄り、Autoware を使用する両社の顧客に対して幅広いエンジニアリングサービスを提供
- ティアフォーとイーソルの強みを活かした新たなソリューションやサービスを今後も継続して検討



## 株式会社ティアフォー 創業者 兼 CTO 加藤 真平 のコメント

「世界トップクラスのテクノロジーカンパニーであるイーソルとの戦略的パートナーシップの締結は、ティアフォーが進める『テクノロジーの民主化』をベースとしたエコシステム構築の核となるもので、両社の強みを活かし、飛躍的に進化させることで、業界発展と社会への新たな価値提供に向けた取組を加速させていきます。」

## イーソル株式会社 取締役 CTO 兼 技術本部長 権藤 正樹 のコメント

「今回、自動運転技術の本格的な商用化と普及に向けて、あらためてティアフォーと戦略的パートナーシップを締結できたことは、両社のビジネスの発展だけにとどまらず、両社の優れた技術が国内外における自動運転技術の発展と普及において強いリーダーシップを発揮し、業界への大きな貢献につながると考えています。」



### ■用語解説

#### ※1: Autoware

Linux と ROS をベースとしたオープンソースの自動運転ソフトウェア。  
(Autoware は、The Autoware Foundation の商標)

#### ※2: eMCOS

マイコン、シングルコアからマルチ・メニーコアプロセッサ、マルチチップまでをスケラブルにサポートした、商用では世界初の組込みシステム向けスケラブルリアルタイム OS。  
詳細 : <https://www.esol.co.jp/embedded/emcos.html>

#### ※3: The Autoware Foundation

Autoware の業界標準を目指す世界初の国際業界団体。

### ■補足

#### 株式会社ティアフォーについて

日本を拠点とするディープテックスタートアップであるティアフォーは、「自動運転の民主化」により社会全体に利益をもたらすため、安全でインテリジェントな自動運転車のための技術を開発することに専念しています。2015年12月に設立し、世界初の自動運転のオープンソースソフトウェアである Autoware の開発を主導。ラストマイルのドライバーレスモビリティやロジスティクスのアプリケーションを初めとした様々な環境に Autoware を適用してきました。2021年現在、Autoware は国内外で 200 社以上に利用され、自動運転用 OS の使用社数では世界一を誇ります。ティアフォーとそのグローバルパートナーは、Autoware を進化させ続け、Autoware をベースにした自動運転の実用化に向けたターンキーソリューションを世界中で提供しています。

▽ ティアフォー ホームページ : <https://tier4.jp/>

#### イーソル株式会社について

イーソルは、革新的なコンピュータテクノロジーによって安全で優れたコネクテッド社会の実現に貢献することを目指す、組込みシステムとエッジコンピューティング分野のグローバルなリーディングカンパニーです。1975年に創業し、現在東京証券取引所の第一部に上場しています(証券コード:4420)。イーソル独自のマルチカーネルテクノロジー(特許取得)によって開発された eMCOS リアルタイムオペレーティングシステム(RTOS)を中心とした高性能でスケラブルなソフトウェアプラットフォーム製品と優れたプロフェッショナルサービスは、厳格な品質、安全性、セキュリティ基準が求められる車載システムをはじめ、FA、人工衛星、医療機器およびデジタル家電を含むあらゆる組込みアプリケーションの分野において世界中で採用されています。最先端の自社製品の研究・開発や、主要メーカーや大学機関との共同研究に加え、AUTOSAR、Autoware、マルチ・メニーコア技術の標準化活動を積極的に進めています。

▽ イーソル ホームページ : <https://www.esol.co.jp/>

---

\* イーソル、イーソル株式会社、eSOL、eMCOS、エムコスは、イーソル株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ティアフォー 広報担当 Email : pr@tier4.jp

イーソル株式会社 マーケティング室 Email : media@esol.co.jp